

告 示 第 1 9 号

平成 2 3 年 5 月 2 6 日

熊本県後期高齢者医療広域連合財政状況について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 1 項及び  
熊本県後期高齢者医療広域連合財政状況の公表に関する条例（平成 1  
9 年 3 月 2 7 日条例第 2 2 号）第 2 条の規定により、熊本県後期高齢  
者医療広域連合財政状況を次のとおり公表する。

熊本県後期高齢者医療広域連合

連合長 幸山 政史

## 1 まえがき

ここに公表する「財政状況」は、熊本県後期高齢者医療広域連合の予算の執行状況を示したものです。

熊本県民の皆様に、本広域連合の財政事情をお知らせすることで、主要な施策や財政運営についてのご理解とご協力をいただくために、毎年5月と11月に公表しています。

今回は、平成22年度における一般会計及び後期高齢者医療特別会計の予算について、平成23年3月31日現在の執行状況を公表します。

なお、各会計予算とも平成23年4月1日から同年5月31日までの出納整理期間中に、残された収入と支出の出納処理をおこないますので、今回公表する内容と決算額は異なりますことを予めご了承ください。

## 2 平成22年度一般会計予算の執行状況（平成23年3月31日現在）

### (1) 歳入

一般会計の歳入は、県内45市町村からの事務費負担金（3億1005万円）、平成21年度決算による繰越金（7213万円）等が主な財源となっています。

国、県からの負担金（共に1736万円）は、保険料不均一賦課負担金となります。この負担金は、医療費の地域格差を考慮し、特に医療費の安い5町村（多良木町、湯前町、相良村、五木村、あさぎり町）の保険料を軽減するための財源となっています。

#### 【歳入執行状況】

（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 分担金及び負担金	310,050,000	0	0	310,050,000	310,050,000	100.0
2 国庫支出金	20,016,000	△2,653,000	0	17,363,000	17,362,650	100.0
3 県支出金	20,016,000	△2,653,000	0	17,363,000	17,362,650	100.0
4 繰越金	52,729,000	19,403,000	0	72,132,000	72,132,478	100.0
5 諸収入	1,667,000	△1,594,000	0	73,000	227,223	311.3
歳入合計	404,478,000	12,503,000	0	416,981,000	417,135,001	100.0

### (2) 歳出

一般会計の歳出は、議会費、総務費、民生費、予備費を予算計上しています。

議会費は、本広域連合の議会の開催に係る経費です。議員報酬及び費用弁償の一部（36万円）を支払ったほか、会場使用料（31万円）等を支出しました。

総務費は、本広域連合事務局の組織運営や、設備等の管理に係る経費です。派遣元団体に対する給与等の負担金（2億1228万円）や、事務室・事務機器の使用料（1億1217万円）等が主な支出となります。

民生費は、(1)で述べた国、県からの保険料不均一賦課負担金を、全額特別会計に繰出したものです。

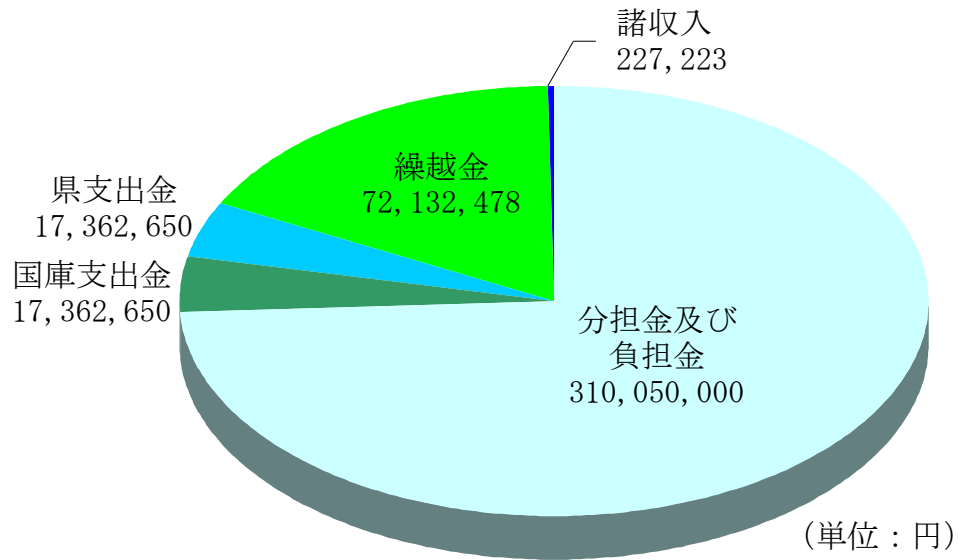
予備費は、予定外の支出や予算を超過した支出に対応するための費用です。そのため、予算は計上されていますが、予備費から直接支出する費用が計上されることはなく、他の支出科目への充当を目的として計上しています。平成23年3月31日現在では、予備費から他の支出科目への充当はありません。

#### 【歳出執行状況】

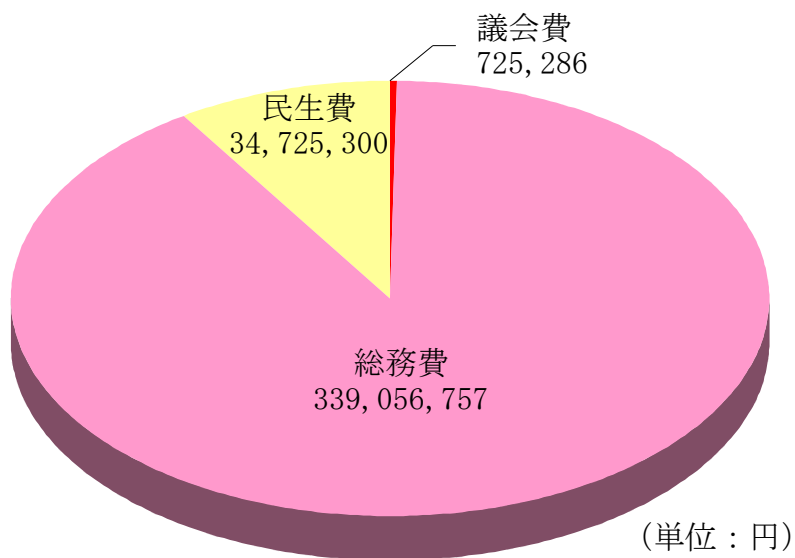
（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 議会費	2,072,000	0	0	2,072,000	725,286	35.0
2 総務費	358,374,000	△13,720,000	0	344,654,000	339,056,757	98.4
3 民生費	40,032,000	△5,306,000	0	34,726,000	34,725,300	100.0
4 予備費	4,000,000	31,529,000	0	35,529,000	0	0.0
歳出合計	404,478,000	12,503,000	0	416,981,000	374,507,343	89.8

●平成22年度一般会計予算執行額の内訳



歳入 417,135,001円



歳出 374,507,343円

### 3 平成22年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成23年3月31日現在）

#### (1) 歳入

特別会計の歳入は、医療給付に充てるために、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき支払われる、市町村や国、県、社会保険診療報酬支払基金からの負担金等が中心となっています。主な収入としては、定率の公費負担分となる療養給付費負担金（国：562億2949万円、県：187億6494万円、市町村：190億7244万円）や、若年世代からの支援金として、社会保険診療報酬支払基金から支払われる後期高齢者交付金（879億5374万円）、市町村からの保険料等負担金（160億5328万円）等となっています。

その他の収入は、国からの調整交付金（182億9736万円）や、後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰入金（16億7889万円）、高額医療費負担金（国、県共に6億1961万円）、県内45市町村からの事務費負担金（6億4980万円）、第三者納付金（2億7922万円）、前年度からの繰越金（93億9219万円）等があります。

#### 【歳入執行状況】

（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 市町村支出金	37,987,556,000	△241,998,000	0	37,745,558,000	35,775,525,818	94.8
2 国庫支出金	80,011,742,000	1,390,043,000	0	81,401,785,000	76,976,511,639	94.6
3 県支出金	19,576,666,000	△192,102,000	0	19,384,564,000	19,384,564,554	100.0
4 支払基金交付金	98,628,634,000	△2,679,092,000	0	95,949,542,000	87,953,747,000	91.7
5 特別高額医療費 共同事業交付金	17,808,000	5,868,000	0	23,676,000	23,676,499	100.0
6 財産収入	600,000	△27,000	0	573,000	573,574	100.1
7 繰入金	1,883,963,000	△5,306,000	0	1,878,657,000	1,713,616,806	91.2
8 繰越金	2,956,638,000	6,435,557,000	0	9,392,195,000	9,392,195,968	100.0
9 県財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	1,000	0	0.0
10 諸収入	150,006,000	191,246,000	0	341,252,000	490,361,346	143.7
歳入合計	241,213,614,000	4,904,189,000	0	246,117,803,000	231,710,773,204	94.1

(2) 歳出

特別会計の歳出は、保険給付費（2142億2471万円）が中心となっています。

保険給付費の支出内訳としては、病気や怪我による通常の診察や、薬剤の支給等を対象とする療養給付費（2044億6067万円）のほか、療養費（10億7884万円）、高額療養費（76億433万円）、葬祭費（2億9158万円）、審査支払手数料（5億1594万円）、平成22年度から支給実績が計上された、高額介護合算療養費（2億7329万円）等となっています。

保険給付費以外の支出では、各種業務の委託等、制度の運用に要した総務費（3億9080万円）や、保健指導、健診関連の事業に要した保健事業費（1億7732万円）、県財政安定化基金拠出金（1億9322万円）等があります。

また、平成23年度事業費として、国から高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金が交付されたため、基金積立金（17億4952万円）として後期高齢者医療制度臨時特例基金に積み立てています。

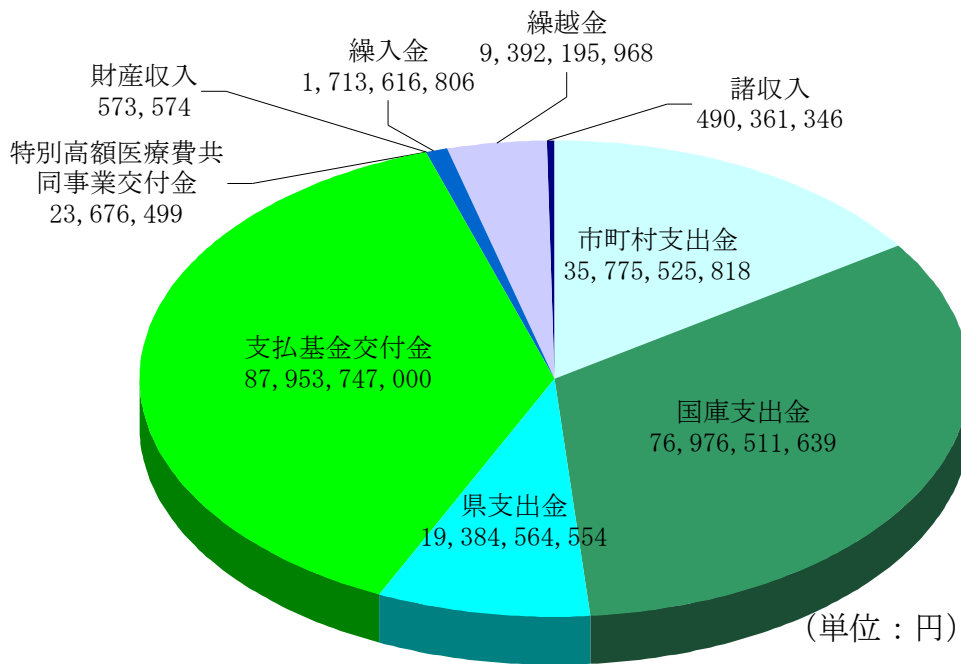
なお、諸支出金（40億3863万円）には、平成21年度事業費の確定に伴う各種負担金等の償還金（40億2016万円）が含まれています。

【歳出執行状況】

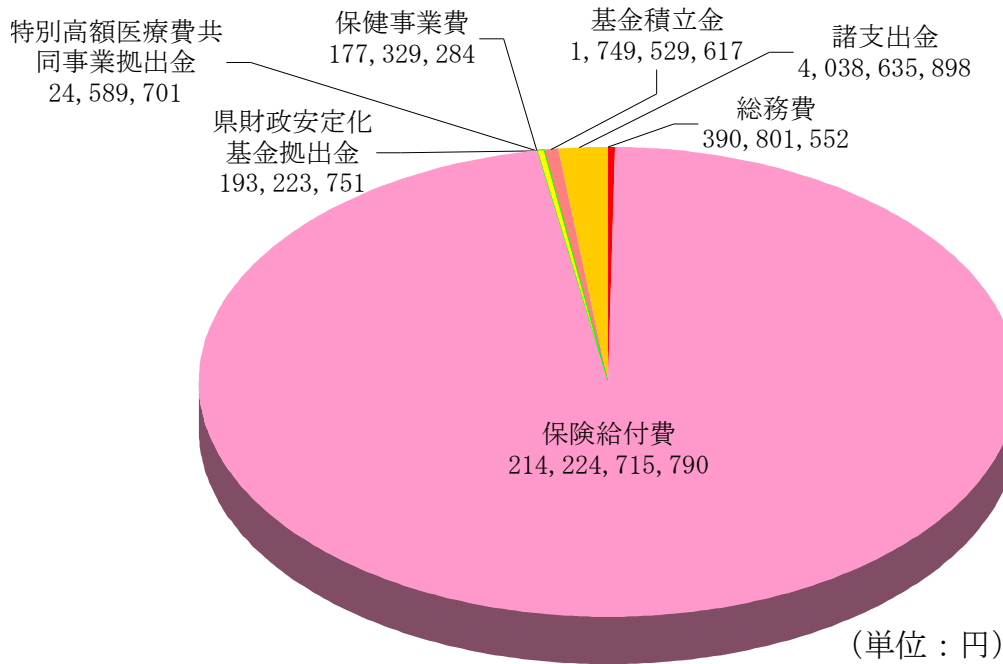
(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 総務費	583,692,000	△124,669,000	0	459,023,000	390,801,552	85.1
2 保険給付費	238,090,014,000	△3,773,075,000	0	234,316,939,000	214,224,715,790	91.4
3 県財政安定化 基金拠出金	193,224,000	0	0	193,224,000	193,223,751	100.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	17,808,000	6,810,000	0	24,618,000	24,589,701	99.9
5 保健事業費	446,268,000	828,000	0	447,096,000	177,329,284	39.7
6 基金積立金	600,000	1,748,930,000	0	1,749,530,000	1,749,529,617	100.0
7 公債費	6,370,000	0	0	6,370,000	0	0.0
8 諸支出金	20,501,000	4,020,167,000	1,459,650	4,042,127,650	4,038,635,898	99.9
9 予備費	1,855,137,000	3,025,198,000	△1,459,650	4,878,875,350	0	0.0
歳出合計	241,213,614,000	4,904,189,000	0	246,117,803,000	220,798,825,593	89.7

## ●平成22年度特別会計予算執行額の内訳



歳入 231,710,773,204円



歳出 220,798,825,593円

#### 4 財産、地方債及び一時借入金の状況

##### (1) 財産

###### ①公有財産

区分	平成22年9月末現在	平成23年3月末現在	増減
—	該当なし	該当なし	—

###### ②物品

区分	平成22年9月末現在	平成23年3月末現在	増減
自動車	1台	1台	0台
電算処理システム サーバ（平成20年度 保険料軽減対応）	1台	1台	0台
電算処理システム AP・DBサーバ	1台	1台	0台

※取得価格が1件100万円以上の備品のみを重要備品として掲載しています。

###### ③債権

区分	平成22年9月末現在	平成23年3月末現在	増減
—	該当なし	該当なし	—

###### ④基金

区分	平成22年9月末現在	平成23年3月末現在	増減
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	2,362,032,283円	2,432,290,270円	70,257,987円

##### (2) 地方債

平成22年度の地方債の借入実績及び現在高はありません。

##### (3) 一時借入金

平成22年度の一時借入金限度額は200億円となっていますが、借入実績及び現在高はありません。